

令和元年 8 月吉日

レスキューロボットコンテストを応援して頂いている皆様へ

## レスコン・リニューアルプロジェクトへのご支援のお願い

(一社) アール・アンド・アールコミュニティー

代表理事 横小路 泰義

(神戸大学大学院工学研究科 教授)

レスキューロボットコンテスト実行委員会

実行委員長 奥川 雅之

(愛知工業大学工学部 教授)

日頃より、レスキューロボットコンテスト(レスコン)を応援して頂き、誠にありがとうございます。

レスキューロボットコンテストは、防災・減災についての社会啓発およびロボット技術の向上を通じた人材育成を目的として2001年から毎年開催し、来年で20年目を迎えます。そこで私たちレスコン実行委員会は、20周年を機に、技術の進歩や変化する社会情勢の中、現状に満足することなくこれまでの知見や経験をもとに、レスコンリニューアルプロジェクトを計画しています。このプロジェクトは、レスキューシステムの発展とレスコンのフィロソフィー実現のために「レスキューに対するやさしさの深化とロボット技術の向上」を目指し、以下に挙げるコンセプトのもと、発展的な競技ルールの改定やフィールドおよびダミヤン(ダミー人形)の刷新などを行う2019年から2022年の4カ年のプロジェクトです。また、2022年には東京での競技会本選の開催を予定しています。

### ■レスコン・リニューアルプロジェクトの概要

#### [コンセプト]

- i) レスコンのコアコンセプトである「やさしさ」の深化
- ii) より現実的なレスキューのシーンやシチュエーションを意識した課題設定
- iii) レスキュー資機材の社会実装を考慮した社会実験の場

#### [実施内容]

レスキュー現場に即した競技課題の改定と新設

- (1) 競技フィールドの刷新(屋外(市街地)から屋内(建物)へ)
- (2) ダミヤンの高機能化(センシング技術の高度化や視点カメラ導入)

このプロジェクトの実現には、皆様のご支援が不可欠です。

つきましては、「個人一口千円/法人一口10万円の寄付」をお願いいたく存じます。ご賛同いただける場合は、別紙申込書にご記入の上、メールにて事務局までお申し込みいただけましたら幸いです。厳しい経済環境の中、恐縮ではございますが、ご検討の程よろしくお願いいたします。

敬具

お問合せ：(一社)アール・アンド・アールコミュニティー (RXRC) 事務局 [office@rxrc.org](mailto:office@rxrc.org)

担当：RXRC 理事 (レスキューロボットコンテスト実行委員長) 奥川雅之

※(一社)アール・アンド・アールコミュニティーは、「技術を学び、人と語り、災害に強い世の中をつくる」を理念として、科学技術者の人材育成と防災・減災意識の啓発に寄与することを目的として活動しています。

主な事業として、レスキューロボットコンテストを開催しています。

寄付申込書は以下のサイトからダウンロードできます。  
<https://www.rescue-robot-contest.org/next-rescon>



To: (一社) アール・アンド・アールコミュニティー

E-Mail: [office@rxrc.org](mailto:office@rxrc.org)

## 寄付申込書

年 月 日

(一社) アール・アンド・アールコミュニティー宛

レスコンリニューアルプロジェクトの趣旨に賛同し、下記のとおり寄付を申し込みます。

ふりがな			
ご芳名／ご団体名			印
ふりがな			
代表者氏名 (個人の場合は記載不要)			
ご住所	〒		
ふりがな			
担当者氏名 (個人の場合は記載不要)			
ご連絡先 (電話)		E-mail	
口数		口	個人：千円／口、法人：10万円／口
振込金額	円	振込予定日	年 月 日
領収書発行	必要・不要		

なお、ご寄付いただきました方のお名前は、御礼とともにレスコン HP 等に掲載予定です。  
ご辞退される場合は、お申し込み時に事務局まで申し出ください。

### 【振込先】：

三井住友銀行 長田支店 (普通) 7718565

みなと銀行 大橋支店 (普通) 1788512

口座名：一般社団法人アール・アンド・アールコミュニティー 代表理事 横小路泰義

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。